

Title	編集後記
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学日本語・日本文化教育センター
Publication year	2019
Jtitle	日本語と日本語教育 No.47 (2019. 3) ,p.106- 106
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00189695-20190300-0106">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00189695-20190300-0106</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 編集後記

本センターでは、センター設置の日本語科目以外に、学部設置の日本語科目の運営にも力を注いでいます。2016年度に開始された経済学部の英語プログラム、PEARL (Programme in Economics for Alliances, Research and Leadership) の学生を対象とした日本語教育も今年度で3年目を迎えました。日本語学習を目的としない英語での学位取得プログラムの学生達の中にも、学習歴2年以内で日本語能力試験(JLPT)のN1を取得する学生が多数出ています。この状況は、日本語教育に携わる教員に新たな喜びを与えるとともに、日本語教育の多様な在り方を認識する良い機会となっています。今後も多様化を続ける日本語教育に貢献できるよう、日本語研究を進めていきたいと思えます。今号では、論文1編、研究ノート1編、調査報告1編、授業報告1編が掲載されています。

M.M